

真誠

学校だより
No.10

西東京市立
田無小学校

令和 7 年
1 月 31 日

学校のよいところってなんだらう

副校長 長谷川 功

生活科や総合的な学習の時間の学習で、子どもたちが学校について調べる活動に取り組むことがあります。その際、先生方へのインタビューを行って情報を集めるために、質問を受けることがあります。その中で「学校のよいところってなんですか?」と問われたことが、これまでたくさんありました。私は決まって「一つのことをみんなを取り組めること」と答えています。

歌を歌うことが好きな子は一人で歌っていても楽しいですが、みんなで声を重ねハーモニーを奏でたり、様々な楽器とともに一つの曲を演奏したりすることで、より豊かな音楽を楽しむことができます。サッカーが好きなお子も一人でドリブルやリフティングをしても楽しいですが、仲間と集まってゲームを行うことで、連携プレーや勝敗がつくことなど、サッカーの様々な楽しみ方を体感できます。読書や映画鑑賞

なども一人でじっくりと楽しむこともよいですが、感想をシェアしたり、好きな作品を紹介し合ったりすることで、新たな楽しさに出会うことができます。このように「みんな」で行うことで楽しさを共有したり大きくしたりすることができます。

この「みんな」で何かを行うことは、自分の力だけで行うのはなかなか大変です。同じ趣味の仲間を集めたり、場所(空間)を用意したり、時間を合わせたりしなければなりません。この三つの間(仲間・空間・時間)が自然にそろう「みんな」を容易に実現できるのが、学校のよいところだと思っています。

もちろん、一人で行った方が効率的だったり、効果的だったりすることもあります。一人でじっくり考える時間も大切です。みんなで行うことが苦手な人もいます。みんなで行うからトラブルも起こってしまいます。しかし「みんな」から学ぶことも多くあります。他者を尊重したり、相手の思いを受け

止め自分の思いと比べながら調整していったりする経験や、トラブルをよりよく解決する方法を学ぶことは「一人」ではできないことです。

子どもたちにとってのちょうどよい集団との関わり方は一人一人違います。ただ単純に集団で活動することを促すのではなく、個に応じた「一人」と「みんな」のバランスや「みんな」の大きさについて考えることが必要だと思っています。

二学期末、元つたのお兄さんと小学生時代から兄弟でプロマジシャンとして活動している山上兄弟さんが来校し、子どもたちに歌とマジックを届けてくださいました。体育館に集まった全校児童が一体となり盛り上がる姿は、学校でしか味わうことのできない素敵な「みんな」の体験でした。田無小学校の子どもたちが自分に合った「一人」と「みんな」のバランスや「みんな」の大きさを見付けることができるよう、引き続き支えていきます。

二月の主な行事予定																			
28	27	26	25	24	21	20	19	18	17	14	13	12	11	10	7	6	5	4	3
金	木	水	火	月	金	木	水	火	月	金	木	水	火	月	金	木	水	火	月
卒業と進級を祝う会(わ)	保護者会(12)		保護者会(56) 5時間授業	振替休業日	避難訓練	6年生を送る会	対話による美術鑑賞(4)	クラブ発表会		校外学習(わ)			建国記念の日	クラブ活動	午前授業 学校生活アンケート回収日		薬物乱用防止教室(6)		委員会 安全指導 学校生活アンケート実施日

※今月のスクールカウンセラー来校日は7日、14日、28日です。相談のある方は、来校日に直接又は、担任を通して申し込むか、来校日のAM9:00~9:20に463-5902(相談室直通)または学校に連絡してください。